

星銃士ビスマルク（1984～1985）

メディア TV アニメ

ジャンル SF ロボット

製作国 日本

1984/10/07 ～ 1985/09/29

TV放映 日曜日
10:30～11:00
日本テレビ

【解説】

1980年代は原作ものや魔法ヒロインものなどを製作していたスタジオぴえろが初めて挑戦した、巨大ロボットアクションアニメ。時は21世紀の半ば。15年前の宇宙大戦で侵略者デスキュラ星人を撃退した地球人だが、ふたたび同星人の暗躍が太陽系の周辺で確認される。現在の敵の主要な活動拠点、地球人が入植する木星の衛星ガニメデらしい。地球連邦軍事務総長ルヴェールは、巨大可変ロボ・ビスマルクによる「ビスマルク作戦」を開始。娘のマリアンと3人の若者、進児、ビル、リチャードに同ロボを託し、悪虐な異星人からの地球圏防衛を命じる。だがデスキュラ側も母星の寒冷化が迫り、決戦の時を急いでいた！ 宇宙西部劇風の世界観が新鮮でアニメファンの話題を呼んだ。その後、多数のアニメや特撮番組で活躍するメカデザイナー森木靖泰のメカデザイン・デビュー作でもある。

【クレジット】

総監督	案納正美	
製作	布川ゆうじ	
企画	鳥海永行	
プロデューサー	初川則夫	(日本テレビ)
	光森裕子	(スタジオぴえろ)
制作	スタジオぴえろ	
シリーズ構成	馬嶋満	
キャラクターデザイン	加藤茂	
作画監督	高橋資祐	
メカデザイン	森木靖泰	
撮影監督	福田岳志	
美術監督	勝又激	
編集	森田清次	
	森田編集室	
音響監督	斯波重治	
音響効果	松田昭彦	(フィズサウンド)
音楽	戸塚修	
声の出演	塩屋翼	輝進児
	井上和彦	ビル・ウィルコックス
	島田敏	リチャード・ランスロット
	神代智恵	マリアン
	糸博	ルヴェール事務総長
	銀河万丈	ザトラ
	加藤精三	ヒューザー

